



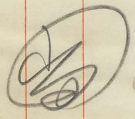
昭和十三年 五月 廿六日起案
昭和十三年 五月 廿六日決裁

四月廿六日

教務課長



理事



予科



學長

案

五月 5

中央大學

文部省教育司長 沼田 敬

日本文化雜誌 編輯部 沼田 敬 告 同 元 件

昭和十三年五月 亮指一七號 照合 標記 件

龍ノ島

中央大學

20130914

第一回 九月十五日(土) 午後三時至五時迄

教授題目 吾國民族精神之中心

講師 文學博士 山田孝雄

聽講名數 大學部學生 三二〇名

專門部生徒 五四〇名

講義要項

- 一 國民精神上の何力
- 二 國民精神の國體國民道德上の關係
- 三 國民精神の生涯、基礎としての人生觀
- 四 國民精神の發現
- 五 國民精神の考察
- 六 國民精神の特色を表現する重大なる國語
- 八 國民精神の中心、存在の特質
- 九 結論

中央大學

第二回 十月十八日(月) 午後六時至八時迄

教授題目 國民精神總節の中心と民族精神

講師 加藤繁一氏(吐堂)

聽講名數 大學部學生 五五〇名

專門部生徒 六五〇名

專門部生徒 一、二五〇名

講義要項

一 國民精神總節の中心

- 一、世界の大體を觀念し、表遷
- 二、東西兩洋、交通貿易
- 三、平等思想ノ發達 (英佛等ノ革命)
- 四、社會問題 (労働者、貧乏)
- 五、無政府主義 (共產黨)
- 六、排日ノ排共主義 (フアラビイ)
- 七、支那ノ排日主義 (十ヶス)
- 八、支那ノ排日主義
- 九、支那ノ排日思想
- 一〇、支那ノ排日思想ノ起因
- 一一、時代思潮ノ表レドモ國民精神ノ表
- 一二、支那ノ排日思想ノ中心、國難事トシテ、國一政

中央大學

一三、國家ト國民トノ關係ニ全 (全) ト分 (部) トノ關係

一四、我が日本國家ノ永遠ノ存在ナリ

一五、日本ノ建國以來海外侮ヲ受ケタレトナリ

第三回 十月廿四日 (水) 午後一時至三時迄

教授題目 我が國體ノ本義

講師 文學博士 山田孝雄

聴講名数 大學部學生 四三〇名

予科生徒 五八〇名

専門部生徒 五二〇名

講義要項

- 一 明治維新事業ノ我カ教育方針
- 二 教育刷新評議会ノ沿革：基本教育ノ根本ヲ確立スル
- 三 國体ノ認識ハ本質ナリ
- 四 我カ國体ハ世界ニ類ナク尊嚴ナル國体ナリ
 - 1. 我カ國体ハ歴史的變遷ナシ
 - 2. 我カ國ハ神國ナリ
 - 3. 我カ國ハ天壤無窮ノ寶祚永遠ニ統治シ玉フ
 - 4. 我カ國ハ萬世一系ノ皇統ヲ戴ク
 - 5. 我カ國ニ於テハ三種神器天皇ノ御位ト一致ス
- 五 我カ國ハ君民一家ノ親ナリ、然レドモ君臣ノ分ニ定マレリ
- 六 我カ皇座ニ苗字ナキコトハ世界無比ナリ

中央大學

中央大學